

取引市場：シンガポール

リサーチ部長 庵原 浩樹
DID:03-3666-6980 (内線244)
E-mail: hiroki.ihara@phillip.co.jp

フィリップ証券株式会社

2013年2月4日

シンガポール取引所 (SGX SP) 業種：金融

シンガポールの証券取引所

▶シンガポール国内の証券およびデリバティブ商品を扱う。取引所、クリアリングハウスを所有、運営する。

▶金融市場関係者に対して補助的な証券処理業務、情報サービスを提供する。

▶上場企業数は769社で、時価総額は6,620億米ドル。うち300社超は20カ国からの外資系企業である(2012年6月末時点)。

株価(SGD)	7.790 (2013/2/1)
52週高値-安値(SGD)	7.850-6.05

■財務状況・業績

※参考レート1SGD=74.79円(2013/2/1終値時点)

事業年度	2011/6	2012/6	2013/6E	2014/6E
売上高(百万SGD)	659	645	675	738
当期純利益(百万SGD)	295	292	314	353
EPS(SGD)	0.28	0.27	0.29	0.33
PER(倍)	27.82	28.85	26.86	23.61
BPS(SGD)	0.77	0.78	0.80	0.84
PBR(倍)	10.12	9.99	9.74	9.27
配当(SGD)	0.27	0.15	0.28	0.31
配当利回り(%)	3.47	1.93	3.59	3.98

	2012/Q2	2013/Q2	前年同期比
売上高(百万SGD)	148	162	+9%
営業利益(百万SGD)	79	90	+14%
税前利益(百万SGD)	80	91	+14%
当期純利益(百万SGD)	65	76	+17%
EPS(SGD)	0.06	0.07	+17%

(出所：会社公表資料、Bloombergをもとにフィリップ証券作成)

※SGDはシンガポールドル、※Eはブルームバーグによる市場予想
※上記は特定な記載が無い限り出所はBloombergからです。

【52週株価チャート(日足)】



	売上高内訳(百万SGD)		
	2013/Q2	2012/Q2	前年同期比
証券	53.2	57.8	+9%
デリバティブ	37.7	45.7	+21%
マーケット・データ	8.7	8.9	+2%
メンバーおよび接続サービス	11.4	12.0	+5%
受託サービス	22.5	21.7	-4%
発行サービス	14.3	15.2	+6%
その他	0.3	0.5	+67%

◆業績ハイライト

Q2(10-12月)の業績は取引所の売買高および出来高増が寄与し、増収増益となった。

株式の1日平均売買高は前年同期比8%増の12億SGD。デリバティブの1日平均出来高は同30%増の358,532枚。未決済建玉は12月13日時点で295万枚。IPO(新規株式公開)は8件。2012年12月末時点の総株式の時価総額は同20%増の9,345億SGD。

2013年の経費は2.9-3億SGD、設備投資は3千-5千万SGDと見込んでいる。

世界的な金融緩和が株式市場を下支えすると見込まれ、シンガポール唯一の取引所である同社の株価上昇が期待されよう。

2013年2月4日

【レポートにおける免責・注意事項】

本レポートの発行元：フィリップ証券株式会社 〒103-0026 東京都中央区日本橋兜町4番2号

TEL: 03-3666-2101 URL: <http://www.phillip.co.jp/>

本レポートの作成者：社団法人 日本証券アナリスト協会検定会員 庵原浩樹

当資料は、情報提供を目的としており、金融商品に係る売買を勧誘するものではありません。当資料は、情報提供を目的としており、金融商品に係る売買を勧誘するものではありません。フィリップ証券は、レポートを提供している証券会社との契約に基づき対価を得ております。フィリップ証券は当資料を使用している記載されている内容は投資判断の参考として筆者の見解をお伝えするもので、内容の正確性、完全性を保証するものではありません。投資に関する最終決定は、お客様ご自身の判断でなさるようお願いいたします。また、当資料の一部または全てを利用することにより生じたいかなる損失・損害についても責任を負いません。当資料の一切の権利はフィリップ証券株式会社に帰属しており、無断で複製、転送、転載を禁じます。

<日本証券業協会自主規制規則「アナリスト・レポートの取扱い等に関する規則「平14.1.25」に基づく告知事項>
本レポートの作成者であるアナリストと対象会社との間に重大な利益相反関係はありません。